

記入例

学校電話番号	学校担当者氏名	推薦状整理番号
この欄は学校担当者が記入します。		

高等学校奨学金奨学生願書

* 太枠内を記入してください。

神奈川県教育委員会教育長 様		願書記入日		2025年 4 月 7 日				
この貸付月額で貸付けを受けたいので願い出ます。 また上は、私（奨学生本人）の教育費に使い、卒業（退学）後は、 を誓約します。また、教育費以外に使った場合は借用した奨学金 を返却します。								
（姓）		カナガワ		名				
（姓）		神奈川		太郎				
生年月日		2010 年 4 月 10 日生						
本人住所		〒 231 - 8588 横浜市中区日本大通 1						
電話番号		（自宅 ☎） 045 - 210 - 8251		（携帯 ☎） 090-0000-0000				
フリガナ		姓 カナガワ		名 カズオ				
保護者氏名		姓 神奈川		名 和夫				
保護者住所		（本人と異なる場合のみ記入） 〒 -						
電話番号		（自宅 ☎） -						
在籍校		県立〇〇		卒業見込年月				
[全日制 ・ 定時制 通信制]		第 2 学年		2027年 3月				
奨学生番号		2 0 2 5 - 9 9 9 9		前年度以前に神奈川県奨学金の貸付けを受けた場合に記入してください。				
奨学金の貸与を希望する理由（必ず奨学生本人が自筆で具体的に記入してください）								
私は将来教師になりたいという夢がありますが、私の家庭は3人兄弟で生活費や学費の負担が大きく、これ以上両親に経済的負担を求めることができません。 そのため、奨学金の使い道は希望する大学に合格するための参考書や模擬試験の費用に充てたいと考えています。								
選択必須		貸付月額について、次の表 ※ ○がない場合は確認が						
貸付月額	新入生	国公立	1	2	3	4	5	万円
		私立	1	2	3	4	5	
	新入生以外	国公立	①	2	3	4	5	※【新入生以外】 貸付月額に1万円を加算した額で貸付を希望する
		私立	1	2	3	4	5	

※ 新入生以外の方で、貸付月額に1万円を加算した額で貸付けを希望する場合は、別途

希望する貸付月額を○で囲んでください(1つ)。

新入生以外で、この欄の金額を選択する場合は、加算申請理由書の提出が必要です。

同 一 生 計 者	続 柄	氏 名	年 齢	職 業 (学年)	勤務先(学校名)
	本人	表面記載のとおり			
	父	神奈川 和夫	50	会社員	(株) 横浜商事
	母	神奈川 花子	45	パート	川崎スーパー
	姉	神奈川 百合	20	3年	東日本大学
	弟	神奈川 次郎	13	2年	日本大通中学校
	祖父	神奈川 寅雄	75		無職(年金収入)

- 同一生計者の欄は、本人を含め、生計を一にする方全員について記入してください。
 ※ 生計を一にする方とは、同居・別居にかかわらず本人と生活費を同じくしている人です。例えば、単身赴任者や仕送りのある親族等を含みます。
 ※ 別居独立している兄弟等は記入しないでください。
 ○ 就学者については、具体的な学校名、学年を記入してください。
 ※ 年齢は、申込日現在で記入してください。

添付 書類 の 世帯 の 役 所 役 場	場所 役所 役場
保護者全員の 所得に関する 証明書類(右 のいずれか)	①は 勤務先 ②③④は 市(区)役所 町村役場
奨学金振込 口座申出書 (第10号様式)	各ご家庭 (様式は県HP から)
通帳のコピー	各ご家庭

以下の項目は、該当する場合のみ記載をしてください。

随時採用(5月以降)に申し込む場合は、希望の貸付開始月に○をしてください。

貸 付 開 始 月	4 月 分 从	申 込 月 分 从
-----------	---------	-----------

- 随時採用(5月以降)に申し込む場合は「4月分从」または「申込月分从」のどちらかに○をしてください。

※ 教育委員会使用欄(記入しないでください。)

保護者等1所得割	保護者等2所得割	所得割の計	生活保護受給
----------	----------	-------	--------